

南砺市コロナ危機打開・未来希望プロジェクト なんと！ビジネスプランコンテスト 事業PRシート

事業者名	(株)北川電機商会
ビジネスプランの名称	脱炭素社会に向けた地域インフラ 再生可能エネルギーによるEV充電ステーション整備事業

◆ビジネスプランの概要

脱炭素社会に向けて、地域インフラとして再生可能エネルギー（太陽光発電）によるEV充電ステーションを整備します。

弊社の敷地内にEVの充電ステーションを設置し、地域の方々が利用できるようにする。再生可能エネルギー（太陽光発電）は35KVAの太陽光パネルを弊社屋根に令和2年に設置しており、令和3年1月より稼働している。計算上、自家消費率は40%としているため、60%は余剰電力となるため、売電又は、EVへの充電を進め、脱炭素に貢献します。



弊社 太陽光パネル



弊社 EV 車両



充電ステーション（イメージ）

◆南砺市への経済効果や地域への影響など

2050年の脱炭素社会に向けて、注目されているEVですが、従来の化石燃料で発電した電気を使用しているだけでは意味がないどころかガソリン車よりも非効率になってしまいます。重要なのは、再生可能エネルギーを併用することです。また、EVの普及には充電環境のインフラ整備が不可欠となります。身近に充電インフラがあることにより、EV普及のきっかけとなります。

弊社の電気工事の実績を活かし、脱炭素社会に向けて貢献する絶好の機会であると考えており、SDGs未来都市である南砺市に貢献できるものと考えております。

